

**1 教科の到達目標（学習のねらい、身に付けたい力）**

- 運動の特性に応じた技能を理解するとともに、基本的な技能を身に付ける。
- 個人生活における健康・安全について理解する。
- 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- 生涯にわたって運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

**2 男女共修年間学習計画と単元(題材)**

学期	月	題材名・単元名	内容	達成目標(ねらい)
1 学期	4	・体づくり運動 ・陸上競技①	・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動 ・短距離走・リレー	・目的に適した運動を身に付ける。 ・仲間と自主的に関わる。 ・自分の能力に適した技能のポイントをつかみ、技能や記録を高める。 ・協力しながら練習に取り組む。
	5	・ダンス ・運動会練習	・リズムダンス ・運動会種目	・みんなで踊ることの楽しさを味わう ・表現を通じた交流ができる。 ・カウントに合わせた大きな動作で踊ることができる。 ・種目のルールややり方を理解する。
	6	・新体カテスト ・陸上競技② 高跳び	・新体カテスト計測	・自分の能力に適した技能のポイントをつかみ、技能や記録を高める。 ・協力しながら練習に取り組む。 ・技の合理的なポイントを見つける。 ・発展的な技ができる。
2 学期	7	・水泳	・クロール、平泳ぎ、 背泳ぎ、バタフライ	・各泳法を身に付ける。 ・長時間続けて泳ぐ能力を身に付ける。
	9	・体育理論	・種目の練習 ・文化としてのスポーツの意義	・現代におけるスポーツの文化的意義を理解する。
	10	・健康な生活と疾病の 予防	・健康の成り立ち ・食生活と健康 他	・健康な生活と病気の予防について理解する。
3 学期	11	・球技① 「ベースボール型」 ・球技② 「ネット型」 ・武道 「柔道」	・ソフトボール ・バレーボール ・受け身、固め技 ・投げ技	・チームや自分の能力に適した課題を選び練習し、ゲームを通して個人技能及び集団的技能を高める。 ・自己に適した技を選び、段階的・系統的に身に付ける。 ・安全に留意して練習や準備をする。
	12	・健康な生活と疾病の 予防	・感染症の予防 ・性感染症の予防 他	・健康な生活と疾病の予防について理解する。
	1	・陸上競技③	・長距離走	・自分の能力に適した課題をつかみ技能を高め、記録を高めることができる。
	2	・球技③ 「ゴール型」	・サッカー ・バスケットボール	・チームや自分の能力に適した課題を選び練習し、ゲームを通して個人技能及び集団的技能を高める。
	3	・健康な生活と疾病の 予防	・地域での保健、医療 の取組 他	・健康な生活と疾病の予防について理解する。

### 3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>各領域における「運動の特性や成り立ち」、「技術（技）の名称や行い方」、「関連して高まる体力」、「伝統的な考え方」、「表現の仕方」などの知識習得、理解ができています。</li> <li>各領域の基本的な技能や動きを身に付け、記録や技に挑戦し、簡易な試合や発表ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察</li> <li>学習ノート・学習カード</li> <li>定期テスト</li> <li>小テスト</li> <li>レポート</li> <li>記録測定</li> <li>技能テスト</li> <li>観察</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習した知識や技能を活用して、自己の課題に応じた解決ができる。</li> <li>自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて考え、判断するとともに、他者に伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察</li> <li>学習ノート、学習カード</li> <li>技能テスト、小テスト</li> <li>レポート</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各領域に自ら進んで取り組める。</li> <li>公正に取り組むことができる。</li> <li>ルールマナーを大切にしようとしている。</li> <li>お互いに協力できている。</li> <li>自分の役割を果たすことができている。</li> <li>相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出欠席状況</li> <li>観察、授業態度、発言等</li> <li>小テスト</li> <li>学習ノート、カードなど提出物</li> </ul>

### 4 授業の取組についてのアドバイス

- 欠席、見学をしないようにする。
- 授業に必要なものを忘れない。（体育着、教科書、保健体育ノートなど）
- 意欲的に授業に参加する。（何事にも積極的にチャレンジする。記録向上を目指して努力する。協力して活動する。準備や片付けに積極的に取り組むなど）
- 学習カードに具体的に授業でできたこと、課題、次回の取組を記入し提出する。

### 5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- 健康管理に気を付け、欠席のないようにする。
- その日のうちに学習の振り返り（復習）を行う。
- ランニングや筋力トレーニング、ストレッチなど日ごろから基礎トレーニングを行う。

### 6 定期テスト前の取組についてのアドバイス

- 授業で配布されたプリントを活用する。
- 教科書、実技教科書（ステップアップ）、ワークなどを活用する。
- 授業での先生の話を中心して聞く。
- 疑問があれば先生に質問する。

### 7 苦手な人の取組についてのアドバイス

- 何事にも失敗を恐れずに積極的にチャレンジする。
- 授業の取組についてのアドバイスをよく聞き、実践する。
- 記録向上を目指し、繰り返し地道に努力する。
- 提出物を期日までに提出する。